

やりがいのあるロータリークラブ活動を実践しよう!

第2149回例会 令和5年5月8日

本日の例会プログラム 第2150回例会 令和5年5月15日

- ・インタークト委員会卓話 谷口真樹委員長
- ・会員卓話 小園隆司会員

会長挨拶



皆さんこんにちは。

春の大型連休は皆さんいかがお過ごしだったでしょうか。連休後半は天気がありよくない状況だったのですが、コロナ自粛が明けた形で多くの方がお出かけされたのではないかと思います。私自身はおでかけとしては連休最終日の昨日嫁の実家の種まきに行ったぐらいで。逆に義理の妹の家族が、鹿児島から甥っ子たちを連れてこられてその対応とか、ひたすら家族サービスの毎日がありました。その大型連休のど真ん中の5月5日こどもの日は延期されておりました第43回宮崎南ロータリー少年少女球技大会が開催されました。この日も天候はあまりよくない予報でしたが、5月で3月と比べて気温も上がっていることを考慮に入れ強行させていただきましたが、グランドは若干湿っておりましたが暑くもなく、寒くもない絶好の日になったのではないかと思います。担当された大浦委員長や、お手伝いに来ていただいた田中直前会長や、小園副会長をはじめとする多くの方々ご協力大ありがとうございました。その中で自分の好きな場面がありましたので、少し報告させていただきたいのですが、負けて涙する少年たちがいました。時代錯誤なのかもしれません。勝ち負けのある競技で負けて悔しいという気持ちは成長への糧になるものも多いのではないでしょうか。勝つことが大事なのではなく、勝つために努力をしていく、結果で現実を確認し次につなげる努力をしていくことはことがとても大事

開地俊昭会長

5月の月間 青少年奉仕月間

出席委員会報告

池田靖洋委員長

●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(48)50名	マークアップ数	2名
本日欠席者数	14名	修正出席率	75.00%
本日出席者数	36名	マークアップされた方	中武照利、丸山一郎
出席率	75.00%		

ニコニコ BOX 0件 累計 282,000円

募金箱 5,180円 累計 183,890円

な姿に感じられます。自分自身は負けることが嫌で、キレテ周りの方を不快にさせていることがあります。多分子どものころそこまでの努力をしたことがないので、自分をコントロールできないのでしょう。大いに反省して、負けて悔し涙を流しながら自分を高めていければと思います。

43回を迎えたとありましたが、当たり前の話ですがメンバーの日高会員はその時38歳か、大迫パストガバナーは37歳かとふと思いました。残念ながらチャーターメンバーは今現在残っている方はいませんが、今40歳以下だと若すぎるのではないかと言われるような時からロータリー活動を支えられてきたのだとか思うと、凄いことだなと驚嘆させられました。当時の話など機会があれば是非お聞きできればと思います。

5月にはロータリー奉仕デーの海岸美化活動などもあります。是非積極手に参加して会員同士の交友も深めてまいりましょう。

幹事報告

田口幸登幹事



・「ロータリー奉仕デー」一ヶ葉入り江海岸清掃へのご案内
5月21日(日) 9:30開始
(9:00 ~ 9:15集合)

宮崎市阿波岐原サンマリーナ宮崎南側

※駐車場は臨海公園駐車場

締め切りは5月12日(金)です。

・2023年5月の国際ロータリー為替レートは
1 \$ = 136円です。

親睦委員会

日高安隆委員長



6月11日(日)宮崎南RCゴルフコンペ
のご案内。
フェニックスCC 9:24スタート

●結婚月

田中 寛会員、川村雅宣会員、高瀬俊彦会員
柳田勝人会員



●誕生日

小園隆司会員



●米山奨学金授与式

ロセリン イアオ メイ チンさん



次年度幹事報告

村野 裕 次年度幹事



2023~2024年会員名簿作成について
6月5日(月)までに提出をお願いします。

次年度会長報告

井上竜志次年度会長



2023~2024年度委員会配属表をボ
ックスにいれております。ご確認を
お願いします。

ロータリー情報委員会

大迫三郎委員長



今日は先月に学習した〈ロータリー用語集〉の5ページから最後まで
を学びます！ロータリーは基本は奉
仕です。ロータリーならずとも、奉
仕は万人共通の理念です！その理念の上にロー
タリーは『職業による奉仕』を活動の第一として
ロータリーの目的に掲げてあります。社会奉
仕、国際奉仕、青少年奉仕も職業奉仕の基盤が
あって成り立ちます！これらを理念として〈ロー
タリー用語集〉を改めて理解して頂き、ロー
タリーを楽しみ、より心身豊かな人生を過ごさ
れます事を祈念申し上げます。

詳細は〈ロータリー用語集〉をご参照ください。

青少年奉仕委員会卓話

大浦秀幸委員長



皆様、こんにちは。今月は青少年
奉仕の月間ということで、青少年奉
仕委員会、委員長の大浦が卓話をさ
せていただきます。

さて、委員会の事業計画でもある第43回宮崎
南ロータリクラブ少年少女U-10ジュニアサッカ
ー大会を3月21日の雨による延期からの先日の
GW中の5月5日に、キリシマヤマザクラ宮崎県
運動公園 運動広場にて開催することができま
した。当日は雨の予報から曇り時々晴れの奇跡
的に天気に恵まれて県内から48チームの参加で
行われました。また、大会の趣旨としまして、
少年少女がサッカーを通じて、スポーツの樂し
さを体験し、フェアプレー精神を学び友情を分
かち合い、自主性を養い強く生きる人間を育成
することを目的としています。今回は、NESSO
Football Clubさん（宮崎市 恒久）が主管となっ
て宮崎県サッカー協会さんとキッズ委員会さん
の協力を頂きながら運営をしてもらいました。
宮崎南ロータリーからは協賛金を出し、約300人
の参加賞の粗品にあてもらいました。

参加チームが48チームと多いので2つのブロ
ックと会場を2会場にして予選リーグ及び決勝
トーナメントを行いました。今回良かった点と
しまして、1つは出場資格がU-10の小学校4年
生以下（女子は5年生以下）の選手であること
です。5~6年生までの大会はよくありますが、

4年生以下は少ないそうです。なかなか試合に出ることが出来なかつた子どもが試合経験をすることができる貴重な大会であったということです。2つ目は通常は8人制のゲーム方式ですが、本大会規則として6人制（FP5人・GK1人）として自由に選手交替ができるようになりました。そうすることによって出来るだけ多くの子どもたちがボールに触って試合に参加できることになります。また試合時間も前半10分、後半10分と短いので各チームの試合数も4～5ゲームできた点も良かったと思います。子どもの出場回数が増えれば保護者さんやおじいちゃんおばあちゃんの応援も力が入り大会を盛り上げてました。また、子どもたちの挨拶がすばらしく、大人顔負けのはっきりと大きな声で試合後の「ありがとうございました」を言う姿には感動しました。勝ち負けも大事ですが、1番大事なことは、一生懸命にプレーをしたか、仲間の良いプレーをほめることができたかだと思います。

出来ましたら、同じような大会を来年も出来たらと願っております。そしてGWの連休中お忙しい中ご協力いただきました会員の方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて、青少年奉仕のもう1つの事業計画で、子ども食堂の運営を理解して支援を行うことを検討しています。先日、当会の富井会員から子ども食堂の運営に詳しい方を紹介していただきまして宮崎市子ども食堂ネットワーク応援業務を行っている「支えあいの地域づくりネットワーク」のコーディネーターの黒木淳子さんにお会いすることができました。事務局は、江平の大盛うどんの横の江平ビル1FのNPO法人みやざ

き子ども文化センター内にあり、たまたまでしたが、わたしの店のわくわく市場パーカークトのお客様でもありました。まずは、子ども食堂の現状についてお聞きしました。令和5年3月時点での数は宮崎市に41施設あるそうです。詳細は配布資料に記載されていますが、子ども食堂は、子どもが1人でも行ける無料または低額の食堂で、公民館などで最低月に1回程度温かい食事や団らんを提供しています。また、子ども食堂は「食」を通じて、子どもから高齢者までが集まることができる新しいコミュニティの形もあります。その取り組みは多様でそれぞれの子ども食堂がそれの思いをもって運営しております。食事の提供にとどまらず、学習支援やボランティアによる絵本の読み聞かせなど工夫を凝らしている子ども食堂もあり地域住民の居場所にもなっています。今後の目標としては、どんな子どもでも学校から歩いて気軽に寄れる子ども食堂が各小学校地区にできるように環境づくりを進めていくことだと言いました。支援された物資（日用品や生ではない食材）は、一度事務局に集められて整理され、各子ども食堂から要望があれば希望数を配布するながれとなっています。

支援の手段としましては、物を支援する個人・団体や最近は現金による寄付の支援でタイムリーに必要とされるものを購入するための資金として使われることが多いそうです。

宮崎の未来を担う子どもたちが毎日元気に暮らせるように「地域の子」としてまちぐるみで見守り育てていけるように微力ではありますが支援ができると幸いです。



KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園



宮崎南ロータリークラブ

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1
TEL. 0985-27-1212